

<ul style="list-style-type: none"> 安全とされていた学校での事件なので、教育の場での安全対策がしっかりできている施設ということをおいて、子供の進学先を選択せねば、と思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> 安全と思われていた教育現場において無差別殺傷が行われた事による、我が国の安全性への信頼、欠如。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な自治体である市町村がより危機管理に対する体制を強化すべき。行政のみに依存せず、地域コミュニティの働きを活性化させる政策を行政が実行すべき
<ul style="list-style-type: none"> 何の罪もない子供に恐怖心を与える影響が心配。親も子育てに不安を覚えるだろう。 	<ul style="list-style-type: none"> 幼児期の心の寂しさが似たような事件を起こすように思う。詰め込み教育ではなくいろいろ体験させる、心の豊かさを育てる教育を親も社会も行うべきと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 加害者の責任能力について。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> 家の息子も今年中学生になったばかりなので人事とは思えない。安心して学校に出せるか、心配な日々を過ごした。 	<ul style="list-style-type: none"> 人を見たら泥棒と思え、どころか殺人者と思えくらいの気持ちになる世の中で、もっと子供も大人も安心して暮らせる世の中にして欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 学校が安全なところではなくなり、保護者は子供を預けるのに不安。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> 学校で警備が厳しくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> 学校にいても不安でいる 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> 学校に立ち入り禁止の看板が立てられた。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> 学校の安全の崩壊。 	<ul style="list-style-type: none"> 先生が頑張るしかなし。
<ul style="list-style-type: none"> 学校の安全性。 	<ul style="list-style-type: none"> 周り一人ひとりの気配り
<ul style="list-style-type: none"> 学校の警備の必要性を認識。 	<ul style="list-style-type: none"> マスコミが必要以上に報道するため、過剰反応が現れている。
<ul style="list-style-type: none"> 学校の警備員が増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> 事件にあってしまった子供達にインタビューするマスコミ。
<ul style="list-style-type: none"> 学校は安全だと思い込んでいたが、そこは実は意外な盲点だった事。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校は防犯だけでなく、人にも対処、処置を。
<ul style="list-style-type: none"> 学校への侵入のしやすさを指摘。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> 学校へ入校の際の手続きが厳しくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> 学校内の保安体制が必要と感じるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ガードマン等の配置が急務。
<ul style="list-style-type: none"> 元精神病患者による無関係者の殺害が増加していますので、東京等街中に出る時、隣の人達が気になるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> 精神病患者の追跡治療の実施。
<ul style="list-style-type: none"> 公共の場での警備をもっとしっかりしなければいけない。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> 校内の警備を強化する必要があると思った。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> 子供が出来た時もこういう人間がでてくる可能性があるのかな？と不安になった。 	<ul style="list-style-type: none"> マスコミに特殊すぎる事件に対して無神経になりすぎ。不安をあおりすぎ。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供が安全に生活できない不安を強く感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政は事件後、一部対策を考え実行しているようだが、事件は三つとも日常生活の中で起こったということを考えて、関係者だけわかっているという状態のままにしておかず、広く住民に啓蒙活動すべし。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供が小学校に行っているので不安になった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 警備の強化
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供が幼稚園に通っているので不安だった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供に繁華街等では変な人に気をつけるように言った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神的異常者の増加傾向を案じる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供の自由な生活が失われたような見える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自由を取り戻す為に、もっと広く多くの人と話し合いの場所が欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供の心を閉ざす 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供の生活の安全面に気を使うようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学生に関する事件などは、学校長から保護者にすぐに連絡するように義務付けて欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供の通う幼稚園では警備が厳しくなったと聞いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 被害者の心のケアをもっと手厚くすべき。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供はいないが学校にいったら安心というイメージがあったので、とても怖いと思った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人個人でもっと警戒するようにした方がいいと思う。もう治安大国ではない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供は守らなければならないと改めて感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会的なセキュリティーの強化が必要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供を外で遊ばせにくくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 精神病患者に対する罪罰が適正になってほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供を産み、育てる自信がなくなりそう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワイドショーまで騒ぎ過ぎ。犯人映しすぎ。被害者の気持ちを考慮して、冷静な報道をしてもらいたい。被害者、遺族へのインタビューなんて最低。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供を持つ家族に大きな恐怖と不安を与え、学校地域警備の強化となった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供を持つ親として、学校＝安全という方程式の崩壊。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校本来の姿とは何か？学校社会も含め時代に対応しなくてはならない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供達と、非常の時の対策について話し合うようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事件によって日常生活・行動が変わった事はない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恐怖にさらされた子供達にインタビューするのは良くない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 弱い存在の小さな子供達を、社会への腹いせのために大勢殺傷し、自分の精神病お病歴をたてに罪を逃れようとしていた犯人にはあきれた。どこにどのような考えを持っている人がいるか分からないのは怖い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校の安全を守るとはどういう事か、この事件を忘れずに準備を怠らないでほしい。

・住宅の窓侵入防止方法を探している。	・現在の行政機構（たて割）では、本質に迫る対応策は出てこないと思う。
・将来を背負う児童を殺害した罪の重さ。幼い心の傷は大きい。	・児童へのインタビューは必要無い。
・小さな時からとっさの防衛について学校等で教える必要を感じた。	・校舎について見取り図を報道するなど、関係者以外に過剰に情報を与え過ぎ。
・小学校が事件の場所になることが信じられない。	・開放的すぎだと思う。
・小学校という楽しく過ごす場に、大人の警備員等が介入してしまい、自由な行動がとれなくなった。	・学校を拘束してしまったら、良い子が育たない。
・小学校の警備が強化された。	・安全に対するコストを誰が負担すべきか議論すべき。
・小学校の校門閉鎖等、子供の日常生活への影響。	・容疑者の病院診察歴の報道など画一的な報道に対しての不満。
・小学校等の管理体制を直す影響。	・今の社会は多くの問題が起こっているから見直しだといってるが、間違っていないのか。
・小学生達が殺害という場を見せられ、悪い影響を受けたと思う。	・特になし。
・絶対に安全な場所はないと自覚した。	・いけないと思いつつ、精神障害者への偏見が増幅される。
・全国の小学校で、警備を配したり、親が子供を学校まで送り届ける等の処置がとられた。	・学校の管理体制、巧者の設計に配慮しなくてはならない。
・他人に対する不信感。	・特になし。
・地域と小学校とのつながりが強くなったと思う。	・特になし。
・通学時のPTAによるパトロール。小学校への入校管理等の申し込み。	・罰があますぎる。人を殺して、何年かで社会復帰できるのはおかしい。
・電車や街中で精神障害者を見かけた時に、以前よりも敏感になり、近付かないように気をつけるようになった。	・特になし。
・登下校を含む子供の監視の強化と予防。	・警備、監視体制の充実。
・特に影響はない。	・マスクミは事件をあおりたてているような気がする。
・特に影響はない。	・犯罪の責任能力無しにより、再犯が多く発生している事に不安。
・特に影響はないが、同世代だったのでショック。	・異分子を排除する教育に問題があると思う。偏差値至上主義もそろそろ終わってほしい。
・日々、心をいためる飛散、残虐な事件が多いが、自分の生活の中で気をつけようと思い、行動していることはあまりない。	・犯罪歴のある者の精神障害者に向けての地元警察、及び行政の認識の甘さ、強制力のなさ。
・日本中の子供・親が恐怖心を感じた。	・特になし。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 犯人は人格障害との事。この世の中に大勢居られるのでしょうか？どのように相対して行けば良いのか悩みます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の事件を通じ、外国、主にヨーロッパの行政の取り組みをテレビで知り、日本のその場しのぎの対応、行政の指導力のなさを痛感。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 不審者には絶対近寄らない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本当におかしい人は誰もが気が付くので犯罪は起こりにくいけど、半端にかしこかったりすると、警察で嘘をついたりするから、非常にくせが悪い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 父母会（PTA）等のパトロールにかり出された。学校に入るのが一時的に厳しくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし。

(11)による影響と不満・期待・改善点

影響	不満・改善点
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務レベルでの日米間の話し合い(基地問題含め)。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 米軍に対する司法権の確保。犯罪捜査の人員増と、質の向上、強化。司法の充実による裁判の早期化。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事件によって日常生活・行動が変わった事はない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アメリカの自国中心の裁定にメディアがもっと批判してもいい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分には関係ないと思っているが、そういう事件がある、という事に対してみんなは恐くないのかな？と思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ マスコミがこういう事件に巻き込まれるのは本人が無知だから、というのをきちんとアナウンスすべきだと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特に影響はないが、様々な米国基地問題に悩まされている人を思うと、本土には、十分伝わっていないのでは、と思った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄について、もっと住民感情に近い報道をすべき。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日米地位協定の不平等性 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 政府の姿勢が片寄っている。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の主婦の弱さをみんなに晒した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の法律で裁けるようにする。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段の生活からもあり得る事なので怖い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 米軍はいない方がいいと思った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 政府にもっとちゃんとやって欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 米軍基地の必要性が問われ、移転問題に拍車をかけた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日米地位協定を見直すべき。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 米軍曹に対しての反感。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 娘に夜遅くの外出を控えるように指導した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし。

(12)による影響と不満・期待・改善点

なし。

(13)による影響と不満・期待・改善点

影響	不満・改善点
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育の見直しをする。昔の修身等、教育の取り入れ
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教員に対する指導、管理、悩み相談などを行う。

	を行う。
・特になし。	・児童の保護に関する法律の周知広報を徹底すべきではないか。
・特になし。	・小学校で携帯を持たせる事自体問題と思う。
・特になし。	・逮捕から刑確定までの迅速化、凶悪事件予防策の充実。
・特になし。	・中学教諭のことばかりで、テレクラに電話していた少女のことは全く表に出てこない。
・特になし。	・中学校教師の質の改善。
・特になし。	・容疑者が未成年及び精神的疾患者に対する扱いは優遇され過ぎ。
・インターネットサイトや、携帯を使う時に注意が必要だと再認識した。	・特になし。
・ただでさえ教師の印象が悪かったのに、よりいっそう悪化させてしまい、特に男性教員の立場が弱くなっていると思う。	・教員教育をしっかり行ってほしい。
・もっと他の学校でもありそう。	・先生ということをもっと考えてほしい。
・安易な気持ちでの付き合いなどセーブして、自分自身事件に巻き込まれないような努力も必要。	・特になし。
・学校の教師に教え子に対するモラルがない。世の中の社会問題でもある(教育も含む)	・日常生活において殺人事件が日常茶飯事になっている事は残念でも有り安心して生活が出来ない。
・学校の先生は信用できない。	・特になし。
・学校、先生を信用してはいけないと思った。	・特になし。
・教員によるセクハラなどの問題が社会問題として頻繁に取り上げられるようになった。	・教育者の育成に国がもっとしっかりとした体制を整えるべき。
・教師に対する不信。	・教師の教育が出来ていない。
・教諭がしている事ではない。学校に行かせたくない。	・特になし。
・教諭ただ一人の行動で、公務員全体の信頼が失われる。	・特になし。
・子供をできるだけ一人で外出させないようにしている。	・マスコミは被疑者に対しては人権的な配慮をするようであるが、被害者にも同様にプライバシーはあるわけで、その点への配慮がもう少しあれば、と思う。
・出会い系サイトは怖い。	・インターネット等は便利であるが、悪用されることも多いはずである。
・先生の信憑性。	・先生が頑張るしかなし。
・大人になれない大人がいる。毎日見ている。	・大学卒業すぐ先生でなく、2、3年研修を受けさせるべきだ。

・特に影響はない。	・マスコミは事件をあおりたてているような気がする。
・犯人逮捕まで時間がかかり、人々は不安になった。	・教師の採用試験に心理テストを盛り込む。
・変人がそこら辺にいる。	・教師は誰でも成れるのはよくない。

(14)による影響と不満・期待・改善点

影響	不満・改善点
・家の戸締まり。訪問者に気をつける。	・精神病患者ケアの充実

(15)による影響と不満・期待・改善点

影響	不満・改善点
・PTAパトロールの実施	・地域で子供を教育・見守る仕組みを復活させるべき。
・何の罪もない子供に恐怖心を与える影響が心配。親も子育てに不安を覚えるだろう。	・幼児期の心の寂しさが似たような事件を起こすように思う。詰め込み教育ではなくいろいろ体験させる、心の豊かさを育てる教育を親も社会も行うべきと思う。
・顔見知りと、住所など素性を知っている事とは、必ずしも一致しない事の認識。	・良い事では無いが、真摯な対応を報道した事は喜ぶべき。
・子供がまきこまれる事件が多く、親としては不安である（本当は冒険させてあげたいのに）。	・この国の刑罰の甘さに憤りを感じる。早急に社会現状に合った法律の見直しをして欲しい。
・子供の送り迎えに時間をさく。	・特になし。
・子供の送り迎えをしている。	・特になし。
・子供を安心して遊ばせる場所を選ぶのが大変。	・現在の行政機構（たて割）では、本質に迫る対応策は出てこないと思う。
・児童を送迎する機会が増えた。	・安全に対するコストを誰が負担すべきか議論すべき。
・少女の利発さに感心したが、日常生活に特に影響はなし。	・特になし。
・新潟の事件を超えたかったと聞いて唖然とした。大人になっていない若い人が多い。	・個人の考え方にもよるのかもしれませんが、教育の段階での精神的成長が今の子供達はないように思う。基本は家庭での教育。もっと常識を身につける人間教育を。

(16)による影響と不満・期待・改善点

影響	不満・改善点
・特になし。	・放火で前科のあった犯人を、服役期間が終わったからといって、監視なしで放置しておくのは問題だと思う。
・家の回りで見かけない人を見ると警戒するようになった。	・特になし。
・家の周りに可燃物を置かないようにしている。	・放火犯人は厳罰に処すべき。

<ul style="list-style-type: none"> 家の周り等に燃えやすいものを置かない様になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 殺人等の遺族に対し、コメントの求め方や度々の放送のあり方にもう少し思いやりが欲しいと思う。
<ul style="list-style-type: none"> 最近において TV を通じて放火の犯罪を多く耳にし、火事の脅威を感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> マスコミ報道はいいが、し過ぎは子供がまねをしたがるのではなかろうか。
<ul style="list-style-type: none"> 日々、心をいためる飛散、残虐な事件が多いが、自分の生活の中で気をつけようと思い、行動していることはあまりない。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> 夜間街灯、照明の on(不在時も)。 	<ul style="list-style-type: none"> 警備強化すべき。
<ul style="list-style-type: none"> 友達の間でもこのようなことをするのが分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。

(17)による影響と不満・期待・改善点

影響	不満・改善点
<ul style="list-style-type: none"> この時たまたま近くにいた。地域としては、治安の良いところであり、ショックを受けた。外出の時、用心するようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> 犯人は以前から問題のある行動を繰り返して板らしい。このようなものに対する施策をもっと充実して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> 屋外での周辺の人をよくみるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> 少年犯罪者を守り過ぎ。確定した刑を服役中に短くするのはおかしい。
<ul style="list-style-type: none"> 警官が可哀想。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。
<ul style="list-style-type: none"> 元精神病患者による無関係者の殺害が増加していますので、東京等街中に出る時、隣の人達が気になるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> 精神病患者の追跡治療の実施。
<ul style="list-style-type: none"> 刃物を持っている人が、大変多くいると思うと怖い。 	<ul style="list-style-type: none"> 刃物があまりにも簡単に手に入りすぎる。
<ul style="list-style-type: none"> 鉄砲の入手の簡単さ。日本の安全がなくなること。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。

(18)による影響と不満・期待・改善点

影響	不満・改善点
<ul style="list-style-type: none"> 特になし。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国人犯罪の取締の強化。例、外国人犯罪等で押収した資産を警察に還元し、警備を強化する。
<ul style="list-style-type: none"> 外国人の入国が多くなり、今後同事件がますます多発すると思うので、日常生活が不安になってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> 警察官等の権力増加等による取り締まりの実施。
<ul style="list-style-type: none"> 外国人犯罪増加が目立ち、人々の生活を脅かしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本に入国できる外国人を厳しく規制できる法律を作った方がよい。

(19)による影響と不満・期待・改善点

影響	不満・改善点
<ul style="list-style-type: none"> C-1 の項目において、殺人であったり誘拐という言葉を目にし、世の中は犯罪だらけのように感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 平和はいつくるの。
<ul style="list-style-type: none"> 子供の送り迎えをしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 特になし。

・子供がまきこまれる事件が多く、親としては不安である（本当は冒険させてあげたいのに）。	・この国の刑罰の甘さに憤りを感じる。早急に社会現状に合った法律の見直しをして欲しい。
---	--

(20)による影響と不満・期待・改善点

影響	不満・改善点
・家族で話し合った。	・マスコミは被害者を取材して報道するのはやめて欲しい。
・子供がまきこまれる事件が多く、親としては不安である（本当は冒険させてあげたいのに）。	・この国の刑罰の甘さに憤りを感じる。早急に社会現状に合った法律の見直しをして欲しい
・子供の送り迎えをしている。	・特になし。

D. 米国におけるテロに関する質問

1. 今回の米国テロの原因と思うものを1つ選んでください。

- (1)米国の富に対する攻撃
 (2)自由と民主主義に対する攻撃
 (3)米国中心の世界秩序に対する反発
 (4)不公平な中東外交に対する不満
 (5)イスラム社会の地位の向上
 (6)愉快犯
 (7)わからない
 (8)その他(具体的に)

(1)米国の富に対する攻撃	13
(2)自由と民主主義に対する攻撃	10
(3)米国中心の世界秩序に対する反発	110
(4)不公平な中東外交に対する不満	18
(5)イスラム社会の地位の向上	16
(6)愉快犯	1
(7)わからない	15
(8)その他(具体的に)	3

2. 9月11日に米国で発生した航空機テロに関して、感じたことを1つ選んでください。

- (1)米国で発生したテロであり、わが国で起こる可能性は少ないと思う。
 (2)同様のテロがわが国で起こる可能性はあると思う。
 (3)その他(具体的に)

(1)米国で発生したテロであり、わが国で起こる可能性は少ないと思う。	43
(2)同様のテロがわが国で起こる可能性はあると思う。	125
(3)その他	10

3. 上記2で(2)または(3)を選んだ方は、米国テロ事件が日常生活・行動に与えた影響を具体的に記入してください。

・イスラム教はどんな宗教なのか知りたい。
・イスラム教徒への差別。

<ul style="list-style-type: none"> ・ イスラム世界に関心を持つようになった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ あのような悪意を、目のあたりにしたには、生まれて始めてだった。太平洋戦争を経験していない私達世代にとっては大変ショッキングなことであった。ただ、あの事件が原因で、日常生活に変化は起きていない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ いつでも安心していけない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ いつどこで起こるかかわからないこと。地下鉄サリン事件を思い出した。
<ul style="list-style-type: none"> ・ いつどのような時に自分が殺されるかもしれないという、社会の安全性に対する信頼を大きくゆるがす事件であった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ いつ何時何が起こってもおかしくないと思い、自分は自分自身で守れるようにする。
<ul style="list-style-type: none"> ・ それ程影響はないと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ デパートなど大きな建物には、あまり行きたくない。また、行った時には何かあったらどうしようと不安ななるときがある。地下の店についても同様である。
<ul style="list-style-type: none"> ・ テレビがテロのニュースばかりでつまらなかった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ テロにより、まったく関係のない人々の命も奪われてしまい、人々を悲しみのどん底に突き落とし、また、米国自体がいかりにみちてしまい、戦争がおきる可能性がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・ テロの標的となりそうなものは、テロを受ける前から安全対策を。公共で使用する乗り物は常に二人を待機させる、シミュレーションなどをし、少しでも対処出来るようにする。バスか電車にも探知機を設置。
<ul style="list-style-type: none"> ・ テロは起こってしまうと防ぎようがないが子供達に与えたショックはかなりあると思われる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ テロ事件以後景気の後退がますますはっきりした事。テロ事件をきっかけに株価が下がり、世界的な不況感が増した事。海外旅行に行きたくない事。
<ul style="list-style-type: none"> ・ テロ当日、第3世界大戦の引き金になるのではないかという不安で、深夜遅くまでTV報道を見ていた。その後)高層ビルの高層階にのぼる時にはいつも避難経路を確認するようになった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ どこにいても、常に何らかの事件に巻き込まれる可能性がある事を認識させられた。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ビル内での避難方法を考えるようになった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ プッシュの考え方はひどい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ もう自分達の近くで戦争が起こることはない、と思っていたが、その可能性はないことはない、と分かって安心できなくなった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ もしテロがあったら、などと考えるようになって、不安に思う事が増えた。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 移動手段として飛行機はさけるかも。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 永田町や虎の門周辺に近寄りたくなかった。飛行機に乗る時の持ち物に注意した。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄への観光旅行者が急激に減少した。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外ニュースをより多く見るようになった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外に行くことに不安を感じるようになった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外旅行。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外旅行が減少し航空会社が破綻した。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外旅行など、リスクのある活動の自粛と巣籠もり行動と、それに伴う消費の拡大。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外旅行に行かなくなった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外旅行の自粛。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外旅行の中止。関連する経済の縮小。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外旅行への不安。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外旅行を控えた。高いビルにのぼらなくなった。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外旅行者への出入国の際の厳重チェック。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国は怖い。

・ 危機管理体制に対する再考、中東諸国に対する認識、原理主義者に対する意識。
・ 基本的にはない。飛行機は嫌になったが、自分が困って何とかなるとも思えない。
・ 具体的に変わった事はない。
・ 空港での検査の強化とその協力。
・ 空港での検査時間が増えた。
・ 空港においては国内線、国外線問わずチェックが厳しくなった。
・ 景気悪化。
・ 研修旅行に行けなくなった。
・ 現職務に影響。
・ 個人でどうする事も出来ない。いつ、いかなるときに事件に巻き込まれても仕方ない時代に生きているという悲しみ、憤りを感じている。ただ、個人的な取り組みとしては、格差の是正、公平性と効率性のバランスを取る事、に気を付けている。
・ 個人や任意の集団であっても、軍事行動並みの影響力を保持できる事が認識された。背景は別として、同様な事件発生の可能性は日常的にある。
・ 公共施設におけるセキュリティーチェックが厳しくなったように感じる。
・ 幸せな国日本と思っているが、それは守ってくれる様々な機関があつてのこと。いつでも起こる可能性を秘めている。そして、攻撃しやすい国ではないか。ただあれは映画のワンシーンではなくて、現実にあった事。他国の情報を広く知る事件で、日本人も他国の常識を少し理解できたのではないか。
・ 航空機に乗る前にイスラム系の乗客がいないかを何となく気にするようになった（人種差別で良くないと思うが）。家族をしばらくはディズニーランドに行かせなかった。
・ 航空機の利用に不安を感じるようになった。
・ 航空機の利用を多少気にするようになった。
・ 航空機より列車を選ぶようになった。
・ 行動範囲が狭くなった。TV ニュースばかりを見るようになった。TV を見る時間が長くなった。
・ 今まで感じなかった不安が、ふと感じる事が多くなった。
・ 私個人の日常生活・行動に与えた影響はない。
・ 私自信としては、米国の国家としての行動を見つめ直すきっかけとなった。
・ 私達には直接にはないがテロ事件に巻き込まれた人々やアフガニスタンの人達は本当に気の毒で痛ましい。
・ 寝不足になった。
・ 人は平和を望む。しかし人は自分の物を維持、拡大と、欲望を出してしまう。人はどうして願望の塊である倫理をもってしまうのだろうと考えてしまう。
・ 世界的な経済不況になり、日常生活に影響が出ている。
・ 戦争が身近で起こるかもしれないという空気。外国系の店にはあまり行かない方がいいという話しも聞いた。だが身近に感じたのは最初だけ。
・ 全ての交通機関で、アメリカはセキュリティーの問題が指摘された。武器だけを規制しても、乗客を規制しなければ、テロは起こりうるということがわかったのではないか。イスラム教徒はテロを喜び、アメリカや諸外国はイスラム教徒をさらに軽蔑した。
・ 大勢の人が集まるような場所へ行く時は、非常口の確認をしたりするようになった。
・ 田舎に住んでいるので直接被害にあう事はないと考えている。
・ 渡しが語るまでもなく、連日ワイドショーを賑わせているように、海外へ行く人が減り、航空会社・旅行会社は大変だ。
・ 特になし。
・ 特になし。やられた時はどうしようもない。